退沢 小 学 校

<学校教育目標 「地域を愛し、未来を拓く力を身につけた児童に育成」> 長沢小学校では、めざす子ども像を「たくましい子ども・考える子ども・心豊かな 子ども |として、その具現化に向けて取り組んでいます。その一端をご紹介します。

◎たくましい子 -



運動会は、保育園・中学校と一緒に行っています。3年から6年まで子どもたちが毎年、一輪車の演技を発表しています。今年は、衣装にも工夫を凝らし、集団での演技をりっぱにやり遂げました。春から休み時間になると一輪車を練習する姿がありました。継続は力なり。毎日の積み重ねが成



功につながったと思います。今は、春に苦労していた1年生5名もスイスイと上手に乗れるようになっています。

◎考える子



本校では、子どもたちの感性や国語力を伸ばしていくために、毎日の読書タイム、毎週水曜日の日記集会、月に一度の音読集会、家庭での親子読書などに取り組んでいます。11月からは、保護者の方に読み聞かせをしていただく活動を始めました。読み聞かせをしてい



ただいたお母さんからは、「初めてで緊張したけど、子どもたちがちゃんと聞いてくれていたので良かった。」という感想をいただきました。

◎心豊かな子



7月の「氷室祭り」、9月の「敬老会」、10月の「ふるさと芸能大会」など、地域の行事に参加し、学習の成果を発表しています。また、11月に、学校で行う「長沢小学校げんきまつり」では、子どもが企画・運営する出し物や保護者・地域の方が行ってくれる出し物が



催されました。総合的な学習の時間などにおいても、地域に出て体験活動や調べ学習など行っています。こうした活動を通して、地域の人々の温かい心を感じ、地域の伝統・文化にふれることができています。